

国立研究開発法人理化学研究所 横浜研究所  
統合生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム  
研究員・特別研究員・テクニカルスタッフ(人工アジュバントベクター細胞)募集

【募集研究室】

統合生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム (チームリーダー:藤井眞一郎)

【研究室の概要】

当研究室は、疾患の病態解析(基礎研究)から癌治療(臨床)への橋渡し研究として、1)臨床応用を目指した新規ワクチンシステム「人工アジュバントベクター細胞」の開発、2)樹状細胞とNKT細胞の相互作用のメカニズムの解明により自然免疫と獲得免疫の関連を明らかにする研究、3)NKT療法による免疫能の評価に関する研究(肺がん臨床試験)、及びヒトiPS由来NKT細胞を誘導する研究、3種類の研究プロジェクトを推進させております。

【募集職種、募集人数及び職務内容】

募集職種・募集人数:

・研究員または特別研究員 2名

※博士号取得後5年以内の者は、特別研究員として採用する予定です。

・テクニカルスタッフ 2名

職務内容:

次世代人工アジュバントベクター細胞の研究開発に従事していただきます。

本研究プロジェクトは、これまで当研究室が開発を進めてきたがんワクチン製剤「人工アジュバントベクター細胞」を臨床に応用するための研究開発(共同研究)を行うことを目的としています。

【研究員・特別研究員】

- ① 人工アジュバントベクター細胞研究として、細胞作製およびその生物学的効果を評価する
- ② 生化学および分子生物学手法を用いて遺伝子改変マウスの作製や解析、新規のヒト免疫細胞の解析法の樹立を行う。

【テクニカルスタッフ】

細胞調製施設(CPC)内での細胞の培養、非臨床試験、治験に用いる細胞培養を行う。また培養プロトコールの技術開発支援、免疫学的、生化学的、分子生物学的実験の技術支援を行う。

※職種は応募者の能力・適性等を踏まえ判断・決定します。

職種としての職務内容は以下の通りです。

研究員:研究チーム等の研究課題等を実施するとともに、必要に応じ特別研究員、テクニカルスタッフに指示、指導を行う。

特別研究員:上位職者の育成指導を受けて、自ら主体的に研究チーム等の研究課題等を実施する。今後研究者として自立的に研究を進める礎を築く。

テクニカルスタッフ: グループ・チーム等の研究課題等を実施するための技術的支援を行う。

## 【応募資格】

### 【全職種】

- ・コミュニケーション能力があり、研究室内外の関係者と連携、協調して業務に従事できる方。
- ・専門学校卒以上(卒業見込みを含む)。
- ・上記、「研究室の概要」に記載する研究内容や職務内容を遂行するために相応しい知識、経験、実績を有している方。また、興味を持って取り組める方。

職種別には、下記の通り。

**【研究員・特別研究員】**職務内容に関連する分野での博士号取得者で、免疫学の知識を有しマウス in vivo 実験に精通している方、或いは分子生物学に豊富な経験を有している方(いずれかでも可)。ヒト免疫学・がん免疫療法に強い興味を有し、熱意を持って研究業務を行えること。

**【テクニカルスタッフ】**細胞培養、微生物培養、分子生物学実験等に 1 年以上の経験がある者、または同等の技術がある者。ヒトあるいはマウスの細胞の取り扱い経験尚可。ヒト免疫学・がん免疫療法に強い興味を有し、熱意を持って研究支援業務を行えること。CPC 内での細胞培養経験は不問。

## 【勤務地】

国立研究開発法人理化学研究所 統合生命医科学研究センター  
神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-7-22

## 【待遇】

### 契約期間:

単年度契約の任期制職員で、評価によりプロジェクト終了(平成 32 年(2020 年)3 月 31 日終了見込み)まで再契約可能。

契約期間終了後は、評価により、当研究所が必要と認めた場合には、当研究所から雇用契約を申し出て、合意に至った場合には雇用契約締結が可能です。必要性の有無は、各人の能力、契約満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、従事しているプロジェクトの進捗状況、経営状況、予算状況等に基づき判断します。

ただし、理化学研究所、統合生命医科学研究センターおよび所属チーム等の見直しの状況等により、再契約可能期間については変更になる場合もあります。

なお、平成 25 年(2013 年)4 月 1 日以降、当研究所との有期雇用の通算期間が 10 年を超えることはありません。

### 給与等:

経験、能力、実績に応じた年俸制で、通勤手当、住宅手当の支給有り、社会保険の適用有り。

理研共済会(互助組織)に要入会。

### 休日:

土日、祝日、年末年始(12/29-1/3)、当研究所設立記念日。

### その他

当研究所規程による。

※理化学研究所は、女性も男性も1人1人が能力を発揮できるよう様々な取組を行い、男女共同参画を推進しています。

<http://www.riken.jp/careers/gender/>

## 【応募方法及び締切日】

以下の提出書類をPDFにて、下記の書類送付先までE-mailに添付してお送りください。

- PDFは内容の分かるファイル名としてください(例:1履歴書(応募者名).pdf)
- E-mailの件名欄には、「応募書類の提出:IMS-免疫細胞治療(人工アジュバントベクター細胞)-(希望職種)」を記載

提出書類:

### 【研究員・特別研究員】

1. 履歴書(写真貼付、生年月日、現住所、連絡先(電話・メールアドレス)、職歴、学位、研究経歴、現所属、身分、資格など)
  - ・履歴書1枚目、右上に、「IMS-免疫細胞治療(人工アジュバントベクター細胞)-(希望職種)」を明記ください。
  - ・書式自由。適当な書式がない場合は上のフォーマットをお使いください。
2. 研究業績一覧(原著論文、総説、特許、などに分けて記載)
3. これまでの研究概要および成果、今後の研究抱負(A4サイズ2枚以内:書式自由)
4. 志望動機・自己アピール(A4サイズ2枚以内:書式自由)
5. 科学研究費補助金などの競争的外部資金の取得状況(代表・分担を記載)
6. 主要論文(2編以内、研究業績一覧内の該当論文に○印をつけること)
7. 推薦書1通
  - ・宛名は「統合生命医科学研究センター センター長」として下さい。
  - ・現職の所属長から推薦書をもらうのが困難な場合は、第三者による推薦書で可。
  - ・推薦する方から直接送付する場合は、下記の【書類送付先】までE-mailでお送り下さい。
8. 最終学校終了証明書(学位記・卒業証書の写し等も可)
  - ・書類選考合格者のみ面接までにお送りください。

### 【テクニカルスタッフ】

1. 履歴書(写真貼付、生年月日、現住所、連絡先(電話・メールアドレス)、職歴、学位等含む)
  - ・履歴書1枚目、右上に、「IMS-免疫細胞治療(人工アジュバントベクター細胞)-(希望職種)」を明記ください。
  - ・書式自由。適当な書式がない場合は上のフォーマットをお使いください。
2. 志望動機および着任した場合の抱負(A4サイズ2枚以内:書式自由)
3. 現職の所属長からの推薦書1通
  - ・宛名は「統合生命医科学研究センター センター長」として下さい。
  - ・現職の所属長から推薦書をもらうのが困難な場合は、第三者による推薦書で可。
  - ・推薦する方から直接送付する場合は、下記の【書類送付先】までE-mailでお送り下さい。
4. 取得技術、経験業務及び研究業績一覧(A4サイズ1枚程度)
5. 最終学校終了証明書(学位記・卒業証書の写し等も可)
  - ・書類選考合格者のみ面接までにお送りください。

※応募書類は返却しません。

[締切日] 候補者決定次第締め切り

[個人情報の取扱いについて]

提出して戴いた書類は、弊所個人情報保護規程に則り厳重に管理し、採用審査の用途に限り使用されます。これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

**【選考方法】**

書類審査後、書類選考通過者のみ、面接を行います

**【着任時期】**

可能な範囲で早期（応相談）

**【備 考】**

質問などは E-mail でお願い致します。随時面接選考を実施。

**【書類送付先・応募に関するお問い合わせ】**

国立研究開発法人理化学研究所 横浜事業所  
研究支援部 統合生命医科学研究センター採用担当  
Email: IMS-recruit[at]riken.jp ※[at]は@に置き換えてください。

**【研究内容についてのお問い合わせ】**

国立研究開発法人理化学研究所 統合生命医科学研究センター  
免疫細胞治療研究チーム チームリーダー 藤井眞一郎  
E-mail: shin-ichiro.fujii[at]riken.jp ※[at]は@に置き換えてください。